

# エゾオフェリア

*Euzonus ezoensis* (Okuda)

オフェリアゴカイ目オフェリアゴカイ科

石川県カテゴリー

地域個体群

国カテゴリー

なし

## 選定理由

2007年に金沢市在住の川原英氏らにより新称和名が提唱された。

## 形態

体形はみみずりに似ている。頭部は先がやや尖り、後方は円筒形、胸部(中部)は円筒形でやや短い。腹部(後部)には櫛状のエラが対に並ぶ。体長は約3~4cm、頭幅は1.5-2mm程度で、サクラオフェリアより小型である。生時の体色は鮮やかな赤色または小豆色。

## 国内分布

石川県、北海道のオホーツク海に面した枝幸(えさし)。

## 県内分布

かほく市高松から志賀町高浜にかけての砂浜海岸。

## 生態

砂の直径が約0.2mmの細かい砂浜の海岸で、汀線付近から少し陸寄りの波がやっとかぶるような場所の深さ約30cmまで潜って生活している。産卵期は夏。

## 生息地の条件

細かい砂の流出など、人為的攪乱等による砂の粒度組成に変化がないこと。

## 生存の危機

砂浜の侵食・後退が進めば生活場所自体が少なくなり、生存を脅かすことになる。

## 特記事項

主な生息地である千里浜海岸は海岸侵食が進行している。

## 参考文献

Imajima, M. and O. H. Hartman. 1964. Polychaetous annelids of Japan, Part II. Allan Hancock Foundation Publications Occasional Paper, (26): 239-452.

川原 英・美坂 正・坂井恵一. 2007. 石川県の砂浜海岸に生息する2種のオフェリアゴカイ. 能登の海中林, (27): 5-6.

坂井恵一. 2008. 石川県に分布する2種のオフェリアゴカイ. うみうし通信, (58): 2-3.



写真提供者: 坂井恵一



県内の分布